

「世界らん展日本大賞」が装いを新たにスタート 「世界らん展2019-花と緑の祭典-」 らんと花々と緑が織りなす壮大な競演 幻想的な空間でカクテルも楽しめる21時までのナイトタイム

世界らん展実行委員会は、「世界らん展 2019-花と緑の祭典-」を、2019年2月15日(金)～22日(金)の8日間、東京ドーム(東京都文京区)で開催いたします。28回の開催を重ねた本イベントは、らんはもちろんバラやチューリップ、ひまわりなどの「花々」や多肉植物・食虫植物などの「緑」が溢れる「花と緑の祭典」へと生まれ変わります。

世界最大級の出品数を誇るらんのコンテストと、様々ならんで彩られたオーキッドゲートや壮大なモニュメントに加え、最新技術を駆使したデジタルアート空間や、カクテルやオリジナルメニューが楽しめるフラワーカフェ&バーも新設しました。また、期間中5日間はナイトタイムとして21時まで開催を延長します。これまで以上にバラエティ豊かなステージイベントやショップにもご期待ください。



くらんと花々、緑の競演！>

●オーキッドゲート 2019

リニューアル開催を迎える「世界らん展 2019-花と緑の祭典-」始まりの場所。幅 約20m、高さ 約5mの巨大なゲートには、コショウランやカトレア、リカステなど溢れんばかりのらんを使用。まさに「らんいっぱい」の圧倒的なスケールのゲートが来場者の期待を高めます。



●シンボルロード&モニュメント ～そらの木～Presented by 西島清順

オーキッドゲートの先に広がるのは、プラントハンター西島清順氏プロデュースによる「シンボルロード&モニュメント」。不思議な樹木が生い茂る約30mの「シンボルロード」には、コンテストの上位賞に輝いたらんが展示されます。そして、その先に登場するのは新しく生まれ変わる「世界らん展 2019-花と緑の祭典-」の象徴となる「シンボルモニュメント～そらの木～」。階段を登ると、より身近にツリーの息吹きを感じることができると共に、会場内を一望することができる圧巻の光景が広がります。

～西島清順 (にしはた せいじゅん)～



1980年10月29日生まれ。兵庫県出身。そら植物園株式会社 代表取締役。21歳より日本各地・世界各国を旅してさまざまな植物を収集するプラントハンターとしてのキャリアをスタート。2012年、「ひとの心に植物を植える」活動・そら植物園を設立。日本全国47都道府県から集めた巨大な桜を同時に都内でいち早く咲かせることに成功した「桜を見上げよう。sakura project」など日本の植物界の革命児として反響を呼んでいる。



<ナイトタイム> 2月15日、16日、19日～21日の18:00～21:00で開催予定

21時まで開催時間を延長するナイトタイムでは、仕事帰りの若い女性やカップルも楽しめる、照明を落とした幻想的な空間を提供します。華やかなステージイベントも予定しています。

●光と花のシンフォニー ～Flower meets Digital art～

テーマを「花が光に出逢う」とし、最先端のプロジェクションマッピングと花が融合した世界が広がります。最先端メディア 4K8K・3D ホログラムを用いた新しい空間演出を始め、体感・発見が散りばめられた幻想的なメディアアートの世界をお楽しみいただけます。

※ナイトタイム以外も上記演出はございますが通常照明となります



●FLOWER CAFE&BAR

花や緑に囲まれたボタニカル空間で、花・植物をモチーフにしたドリンク・フードをお楽しみいただけます。こだわりのコーヒーや華やかなフードメニューに加え、スパークリングワイン・赤、白ワイン・オリジナルカクテルを提供します。ナイトタイムではドリンクを片手に、会場内の展示やマーケットを見て回るができます。



キッシュロレーヌ



グランドフルール



アレンジージョ
(オリジナルカクテル)

<3大アーティスト競演>～作品展示・ステージイベント～

花と共に生きる3名による作品展示とステージイベント。志穂美 悦子さんは壮大なスケールの世界、IKKOさんは花を用いた華やかな世界、假屋崎省吾さんは様々な色彩の花々を用いた新しい世界を披露します。それぞれがナイトステージに登場し、フラワーデモンストレーションやトークショーを行います。



FLOWER ACTIVIST

志穂美 悦子さんのステージ

2月15日(金)

1部 17:50～18:10

2部 19:00～19:30



美容家

IKKOさんのステージ

2月16日(土)

1部 17:50～18:10

2部 19:00～19:30



華道家

假屋崎省吾さんのステージ

2月20日(水)

1部 11:00～11:30 / 2部 14:00～14:30

3部 17:50～18:10 / 4部 19:00～19:30

＜食虫植物と神秘的な花々＞

今話題の食虫植物、ネペンテス（ウツボカズラ）＜写真右下＞や亜熱帯地方で咲く世界最長の花弁を持つ花としてギネス記録に認定されているらん「パフィオペディラム属 サンデリアナム」＜写真右上＞など、不思議な進化を遂げた植物を紹介します。ナイトタイムに行う会場内のライトダウンに合わせ、幻想的な照明演出もお楽しみいただけます。



～ネペンテス（ウツボカズラ）～

カップのような袋（捕虫囊）に虫などの生物を落とし込む形状の植物。捕虫囊は種によって形、大きさ、色が違い、中には生物を消化するための消化液が入っている。

＜イロトリドリノ世界＞

会場の中心にはバラやチューリップ、ひまわり、ラベンダーなど 2 万輪以上の花を使い、ピンク・黄・青など色彩豊かな花々が咲き誇る花のインスタレーション空間「イロトリドリノ世界」が広がります。ガーデンデザイナーで 2004 年浜名湖花博ワールドガーデンコンペティショングランプリ受賞の竹谷仁志氏によるフォトジェニックな花々の競演をお楽しみいただけます。



＜コンテスト（世界らん展日本大賞）＞

6 つの部門に分かれ、「個別（株そのもの）」「フレグランス（香り）」「ディスプレイ」「フラワーデザイン」「ハンギングバスケット」「フォト」から構成され、毎年 1200 作品以上の応募を誇る世界最大級のらんのコンテストです。

●日本大賞

洋蘭、東洋蘭、日本蘭など、あらゆる蘭を対象に「株そのもの」を審査する部門 1「個別部門」。この部門の最優秀賞が日本大賞です。前回は 785 作品の中から 94 名の審査員によって選ばれた「*Gram. martae* 'Mass's'」（グラマトフィラム マルタエ ‘マッシズ’）が受賞しました。この属は世界最大のらんとして知られているものですが、850 輪の艶やかな茶の色彩とその栽培技術を絶賛された作品です。

今大会の受賞者にも賞金 200 万円と、副賞として協賛社の（株）ヤナセより「メルセデス・ベンツ」が贈られます。



●迫力ある展示が人気の部門 3「ディスプレイ部門」

ダイナミックな作品が並ぶディスプレイ部門のオープンクラスでは優秀賞（第 2 位）を岐阜県立恵那農業高等学校の「実りの楽園＜Paradise of fruitful＞」が受賞。この他にも 7 つの高校の作品が展示されました。現役高校生による展示もみどころの一つです。



■ 「世界らん展 2019-花と緑の祭典-」 開催概要 (2018年12月3日現在)

- 名 称 [和名] 世界らん展 2019-花と緑の祭典-
[英名] Japan Grand Prix International Orchid and Flower Show 2019
[略称] JGP International Orchid and Flower Show 2019
- 主 催 世界らん展実行委員会 (読売新聞社、NHK、世界らん展組織委員会、東京ドーム)
- 後 援 農林水産省、環境省、東京都、アメリカ蘭協会 (AOS)、英国王立園芸協会 (RHS)、世界蘭会議委員会 (WOC)
- 協 賛 資生堂、三松、ヤナセ、東日本旅客鉄道、三井住友信託銀行、旭化成ホームズ、TOTO、万田発酵
- 企画協賛 ユニ・チャーム、まごころ豊
- 事業協力 キーコーヒー、パルシステム生活協同組合連合会、日比谷花壇、ピーロート・ジャパン、
プレミアムウォーター、リロバケーションズ
- 協 力 日本洋蘭農業協同組合、日本花き生産協会、日本洋蘭生産協会、日本東洋蘭協会、
日本フラワーデザイナー協会、JFTD、園芸文化協会、日本花普及センター、日本生花商協会、
日本花き卸売市場協会、日本家庭園芸普及協会、プリザーブドフラワー全国協議会、
日本ハンギングバスケット協会、フジテレビフラワーネット、各蘭愛好家団体
- 企画運営 世界らん展運営委員会事務局[(株)東京ドーム内]
- 開催会場 東京ドーム (東京都文京区後楽1-3-61)
- 開催日時 2019年2月15日(金)～22日(金) 会期8日間
15日(金) 12:00～21:00
16日(土)、19日(火)～21日(木) 10:00～21:00
17日(日)、18日(月)、22日(金) 10:00～17:30
※入場は閉場の30分前まで
※開会式及び内覧会 15日(金) 10:00～12:00
- 審査展示 [部門1]個別部門
[部門2]フレグランス部門
[部門3]ディスプレイ部門
[部門4]フラワーデザイン部門
[部門5]ハンギングバスケット部門
[部門6]フォト部門
- 前 売 券 前売券 1,900円(税込)
ナイトチケット 1,000円(税込) (17:00から入場可能・17日、18日、22日を除く)
販売期間 2018年12月1日(土)～2019年2月14日(木)
販売場所 世界らん展公式ホームページ、ローソンチケット、セブンチケット、チケットぴあ、
CNプレイガイド、イープラス、チケットポート、JTブレジャーチケット、
楽天チケット、dトラベル、Confetti、PassMe!、Tチケット、funity、Yahoo!チケット、
ファミリーマート、ミニストップ、YC(読売新聞販売店)、東京ドームシティ総合案内所 他
- 当 日 券 当日券 2,200円(税込)
ナイトチケット 1,200円(税込) (17:00から入場可能・17日、18日、22日を除く)
団体 1,800円(税込) (当日券:会場窓口で15名以上での適用になります)
※中学生(要学生証提示)と保護者同伴の小学生以下は無料です
※障がい者手帳をご提示の方と同伴者1名に限り、入場券が半額になります(当日券のみ)
- 公式HP <https://www.tokyo-dome.co.jp/orchid/>

《報道関係の方からのお問合せ先》

世界らん展広報事務局(共同ピーアール株式会社内):中里・横山(史)
TEL:03-3571-5238 FAX:03-3571-5380 E-mail:ranten-pr@kyodo-pr.co.jp

《一般の方からのお問合せ先》

東京ドームシティわくわくダイヤル
TEL:03-5800-9999 <https://www.tokyo-dome.co.jp/>